

せん妄リスク薬DB

■ 概要

- ・せん妄を誘発するリスクのある医療用医薬品を使用している患者さんの抽出を可能とするデータベースです。
- ・せん妄を起こす恐れのある医薬品を商品名毎に判別することが可能です。

■ 特徴・機能

- ・「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン」、「がん患者におけるせん妄ガイドライン」、「Beers基準」に準拠し、一般にせん妄の発症リスクの高い医薬品を抽出し、データ化しています。
- ・診療報酬において「せん妄ハイリスク患者ケア加算の算定対象」となるせん妄リスク薬となる医薬品の参考情報としてご利用いただけます。
※本データベースは参考情報であり、保険審査の適否を保証するものではありません。

■ 目的・利用場面

- ・医療機関システムにおいて、入院時のせん妄リスク薬の使用有無のチェックにご利用いただけます。
- ・病院や調剤薬局における服薬フォローにご利用いただけます。
- ・介護施設におけるせん妄発症対策や注意喚起などにご利用いただけます。

■ システム、Web等での表示例

持参薬
デパス錠0.25mg
患者情報
年齢 80歳
性別 男




Beers基準
せん妄もしくはせん妄リスクの高い高齢者において、せん妄を誘発もしくは悪化させる可能性がある。
高齢者の安全な薬物療法ガイドライン
過鎮静、認知機能低下、せん妄、転倒・骨折、運動機能低下のリスク
がん患者におけるせん妄ガイドライン
がん患者のせん妄の発現と関連しているとの報告がある